

(様式1)

職業実践力育成プログラム(BP)への申請について

申請日: 令和6年10月10日

①学校名:	新潟大学 大学院(国立)		②所在地:	新潟県新潟市中央区旭町通2-746	
③課程名:	保健学研究科博士前期課程保健学専攻看護学分野がん看護CNSコース				
④正規課程／履修証明プログラム:	正規課程(修士)	⑤定員:	保健学専攻40名 (受入可能2名程度/ R4年度修了1名)	⑥期間:	2年間
⑦責任者:	大学院保健学研究科長 住吉智子		⑧開設年月日:	平成29年4月1日	
⑨申請する課程の目的・概要:	がん患者の身体・精神的な苦痛を理解し、患者やその家族に対してQuality of life(生活の質)の視点に立った水準の高い看護を提供するがん看護専門看護師を養成する。				
⑩10テーマへの該当	1 女性活躍	3 中小企業活性化	5 環境保全	7 医療介護 ○	9 起業
	2 地方創生	4 DX	6 就労支援	8 ビジネス等	10 防災危機管理
⑪履修資格:	・学校教育法第103条に規定する大学院に入学することができる者 ・看護師及び助産師の経験を有する者 ・本学の規程に定める者				
⑫対象とする職業の種類:	看護師、助産師、保健師				
⑬身に付けることのできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能) ・がんの病態生理、ヘルスアセスメント、臨床推論、看護アセスメント、意思決定支援の知識と技術 ・がん医療における複雑な倫理的課題に対し、医療倫理、看護倫理の知識と技術を活用し、倫理調整を行う技能 ・コンサルテーション、チーム・アプローチに関する知識に基づく相談支援、チーム調整技術 (得られる能力) ・がん看護専門看護師として必要な実践、教育、相談、調整、倫理調整、研究の能力 ・治療期からエンド・オブ・ライフ期に至る緩和ケア、がん看護を高度に実践する能力 ・論理的・研究的思考によるケア開発の能力				
⑭教育課程:	上記⑬の能力を修得するために、専門看護師受験資格取得に必要な共通科目 7 科目以上を学習し、専門職としての基本的知識を幅広く習得する。専門科目であるがん看護学特論Ⅰ～Ⅲでは、がん看護に関する病態生理、がん看護に関する理論、がん看護に関わる看護援助論を学習し、これらの概念と理論をふまえ、がん看護学演習Ⅰ～Ⅳにおいてがん患者と家族を支援するための技術を統合させて学ぶ。がん看護学実習Ⅰ～Ⅳでは、学生の関心領域のがん看護実践を行なっている病院や地域など医療・保健の場において、高度な看護実践、教育、相談、連携調整などの実習を実務家である現任のがん看護専門看護師の指導のもとで学修する。保健学特別研究(看護学)では、新たな看護方法の開発などの過程を学ぶ。				
⑮修了要件(修了授業時数等):	・新潟大学大学院保健学研究科博士前期課程の修了要件(共通コア科目、研究支持科目、共通科目、専門科目、特別研究、計50単位以上を履修し、試験に合格すること)に準じる。 ・修士論文の提出および審査の合格				
⑯修了時に付与される学位・資格等:	修士(保健学) 専門看護師認定審査受験資格				
⑰総授業時数:	50	単位	⑱要件該当授業時数:	50	単位
			⑲要件該当授業時数／総授業時数:	100	%
⑱該当要件	企業等 ○	双方向 ○	実務家 ○	実地 ○	

⑳成績評価の方法:	授業科目の履修の認定は、試験又は研究報告書等の審査により行うものとし、それに合格した学生には、所定の単位が与えられる。授業科目の評価は、100点満点をもって評価し、60点以上の成績を得た学生を合格、59点以下の成績を得た学生を不合格とする。
㉑自己点検・評価の方法:	学校教育法第109条第1項に定める評価を実施する。大学改革・大学評価委員会において、本プログラムの成果の検証や評価を行う。また、当該検証・評価結果については本学ホームページにおいて公表する。
㉒修了者の状況に係る効果検証の方法:	・コース修了時アンケートによる学修評価の実施 ・専門看護師認定試験合格率 ・進路調査 ・修了後アンケートの実施(不定期) ・雇用者アンケート(不定期)
㉓企業等の意見を取り入れる仕組み:	(教育課程の編成) 連携先である実習指定病院等と複数回にわたるカンファレンスにおいて、意見交換することにより、教育課程の編成に病院等(いわゆる企業等)の意見を取り入れ、外部意見について課程に反映させていく。
	(自己点検・評価) 連携先である実習指定病院等と複数回にわたるカンファレンス会議において、意見交換することにより、課程の自己点検・評価を行う際に病院等(いわゆる企業等)の意見を取り入れ、外部意見について課程に反映させていく。
㉔社会人が受講しやすい工夫:	夜間、集中講義、オンライン受講、長期履修制度
㉕ホームページ:	https://www.clg.niigata-u.ac.jp/

(様式2)

授業科目の概要について

学校等名:	新潟大学大学院
課程名:	保健学研究科博士前期課程保健学専攻看護学分野がん看護CNSコース

要件該当授業時数:	50 単位
要件該当授業時数／総授業時数:	100.0 %

分類	No	科目名	配当年次	単位数	企業等	双方向	実務家	実地	担当教員・実務家名	教員・実務家の所属
必修	1	リサーチ・メソッズ・ベーシック	1	2			○		宮坂 道夫 田中 美央 小林 公一 渡邊 香奈子 関 奈緒	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
自由選択	2	保健理工学概論	1	2			○		小林 公一 住吉 智子 坂井 さゆり 菊永 淳 柿原 奈保子 近藤 世範 横野 知江	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
自由選択	3	看護倫理学	1	2			○		宮坂 道夫 住吉 智子 坂井 さゆり 中村 勝 田中 美央 西方 真弓 菊永 淳 井上 智代	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
自由選択	4	看護教育	1	2			○		内山 美枝子 田中 美央 齋藤 あや	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
自由選択	5	看護研究	1	2			○		中村 勝 関島 香代子 宮坂 道夫 坂井 さゆり 田中 美央 成田 太一 横野 知江 柿原 奈保子 関 奈緒 小山 諭	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
自由選択	6	コンサルテーション論	1	2			○		有森 直子	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	7	臨床薬理学	1	2			○		小山 諭 中村 勝 池主 雅臣 松田 康伸 牛木 隆志 柳川 香織 関 奈緒	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	8	フィジカルアセスメント	1	2			○		内山 美枝子 中村 勝 横野 知江 齋藤 あや 池主 雅臣 松田 康伸 牛木 隆志 関 奈緒 小山 諭	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	9	病態生理学	1	2			○		小山 諭 住吉 智子 池主 雅臣 松田 康伸 牛木 隆志 柳川 香織 関 奈緒	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
選択必修	10	がん看護学特論Ⅰ	1	2	○	○	○		牛木隆志 小山諭 坂井さゆり 笹本龍太 関奈緒 周 啓亮 本間英之	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟県立がんセンター新潟病院
選択必修	11	がん看護学特論Ⅱ	1	2	○	○	○		井上智代 柿原奈保子 坂井さゆり 横野知江 上村顕也 林多り子	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学医学部総合診療学講座(実務家教員) 横浜市立大学医学部看護学科(実務家教員)
選択必修	12	がん看護学特論Ⅲ	1	2		○	○		有森直子 菊永淳 坂井さゆり 宮坂道夫	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)

分類	No	科目名	配当年次	単位数	企業等	双方向	実務家	実地	担当教員・実務家名	教員・実務家の所属
選択必修	13	がん看護学演習Ⅰ	1	2	○	○	○		坂井さゆり 横野知江 園部里美 奥山晶子	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学医学総合病院 新潟白根総合病院
選択必修	14	がん看護学演習Ⅱ	1	2	○	○	○		坂井さゆり 柏木夕香	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟県立新発田病院
選択必修	15	がん看護学演習Ⅲ	1	2	○	○	○		菊永淳 坂井さゆり 浅野暁俊	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟県立中央病院
選択必修	16	がん看護学演習Ⅳ	1	2	○	○	○		柿原奈保子 坂井さゆり 野口美貴	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学医学総合病院
選択必修	17	がん看護学実習Ⅰ	1	2	○	○	○	○	坂井さゆり 菊永淳 青海直子 長崎揚子 西村香 本間英之 丸山美香 平川 美紗子 周 啓亮	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟県立がんセンター新潟病院 新潟県立がんセンター新潟病院 新潟県立がんセンター新潟病院 新潟県立がんセンター新潟病院 新潟県立がんセンター新潟病院 新潟県立がんセンター新潟病院 新潟大学大学院医学総合研究科(実務家教員)
選択必修	18	がん看護学実習Ⅱ	2	4	○	○	○	○	坂井さゆり 菊永淳 青海直子 長崎揚子 西村香 本間英之 丸山美香 平川 美紗子	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟県立がんセンター新潟病院 新潟県立がんセンター新潟病院 新潟県立がんセンター新潟病院 新潟県立がんセンター新潟病院 新潟県立がんセンター新潟病院 新潟県立がんセンター新潟病院
選択必修	19	がん看護学実習Ⅲ	2	2	○	○	○	○	坂井さゆり 菊永淳 青海直子 長崎揚子 西村香 本間英之 丸山美香 平川 美紗子 園部里美 野口美貴	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟県立がんセンター新潟病院 新潟県立がんセンター新潟病院 新潟県立がんセンター新潟病院 新潟県立がんセンター新潟病院 新潟県立がんセンター新潟病院 新潟県立がんセンター新潟病院 新潟大学医学総合病院 新潟大学医学総合病院
選択必修	20	がん看護学実習Ⅳ	2	2	○	○	○	○	坂井さゆり 菊永淳 岡村利佳 柏木夕香 奥山晶子 豊嶋 由起子	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員) 新潟県立新発田病院 新潟県立新発田病院 新潟白根総合病院 新潟白根総合病院 訪問看護ステーションラポ
必修	21	保健学特別研究(看護学)	2	8				○	坂井さゆり	新潟大学大学院保健学研究科(実務家教員)
合計: 21 科目			総授業時数: 50			単位				

* 申請する課程で受講可能な全ての科目について記入してください。

* 「企業等」、「双方向」、「実務家」、「実地」の欄に○を付けた科目については、要件に該当することを明記したシラバスを添付してください。